



まなざし



2学期始業式号

全国学力・学習状況調査の結果より

渡辺 隆正

およそ40日間にわたる夏休みが終わりました。いわゆる「行動制限のない夏休み」ということで、感染対策にも留意しながら、様々なことに挑戦できた夏休みだったことと思います。大きな事故やトラブル等の報告もなく、学年登校日には多くの生徒が元気な姿を見せてくれ、充実した休みを過ごしていることが伝わってきました。今後は、どんな夏休みを過ごし、どんな力をつけたのか、一人一人の成長を確かめながら、さらなる高みを目指した2学期の歩み出しを着実に行っていきたいと思ひます。

さて、4月に3年生対象で行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が、この夏休み中に届きました。詳しい結果の分析や今後の指導の方向については、後日皆様にお伝えします。今回は、質問紙調査の結果の一部についてお知らせします。県や全国と比べた結果は、以下のようになりました。

質問項目	八百津中学校						岐阜県						全国					
	割合%					到達度	割合%					到達度	割合%					到達度
	A	B	C	D	計	(%)	A	B	C	D	計	(%)	A	B	C	D	計	(%)
1 自分には、よいところがあると思ひますか。	39	45	15	2	100	80	38	42	14	6	100	78	36	43	15	7	100	77
2 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。	50	45	5	0	100	86	36	51	12	1	100	80	37	50	12	2	100	80
3 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか。	32	44	24	0	100	77	21	46	28	5	100	71	21	46	28	5	100	71
4 人が困っているときは、進んで助けていますか。	66	32	2	0	100	91	44	46	8	1	100	83	41	48	10	2	100	82
5 人の役に立つ人間になりたいと思ひますか。	81	15	5	0	100	94	75	21	3	1	100	92	74	22	3	2	100	92
6 友達と協力するのは楽しいと思ひますか。	87	10	3	0	100	96	67	27	5	1	100	90	66	28	5	1	100	90

A：当てはまる B：どちらかといえば、当てはまる C：どちらかといえば、当てはまらない D：当てはまらない

グローバル化、情報化、人工知能の発達など、社会の急激な変化により、未来を生きる子どもたちには、「非認知能力」を高めることが大切だと言ひられています。「非認知能力」とは、IQや学校のテストのように数値化できる認知能力とは違ひ、感情や心の内面の働きといった数値化して測りづらい分野の能力のことです。「目標を掲げ、モチベーション高く、自分をコントロールしながら粘り強く、仲間と共に取り組むための姿勢や各種の力」とも言ひえ、近年の調査や研究で、認知能力以上に子どもの将来や人生の成功、豊かさにつながるということが明らかになっています。上記の質問項目は、一部ではありますが、まさにそれにあたり、本校の生徒たちが県や全国と比して「非認知能力」が高くなっていることがわかります。これまでの家庭教育や学校教育、地域の方々の温かい見守りなどによって、子どもたちが順調に成長し、未来を生き抜く力をつけつつあることを嬉しく思ひます。一方で、この結果は3年生のみを対象にしたものであること、4月時点での結果に過ぎないことなどから、学校においては、どんな指導がこの結果につながったのか、さらに高めて行くにはどうすべきかといったことを、今後明らかにして指導にあたっていくことが大切だと考えています。

○修学旅行、2年生宿泊研修について

8月29日に保護者の代表者（PTA本部役員）の方と協議し、実施の有無（延期も含む）を決定します。新規感染者数が高止まり中ですので、実施に向けては学校内で感染が拡大しないことが必須となります。そのための感染対策を徹底していきますが、学校外でも十分に配慮した生活が必要となります。全員で参加し、思い出に残る実りある修学旅行や宿泊研修にするために、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

○休日部活動の地域移行について

前号でもお知らせしましたように、休日部活動の地域移行に関わっては、解決すべき課題が山積みですが、できるところから少しずつ動き出しが始まります。9月中旬に、町内の各種関係団体の代表者が集まって、休日の部活動地域移行について協議します。それを受けて、地域移行の目的や今後の見通しなどについて、10月実施予定の部活動育成会代表者会でお伝えし、その後、来年度に向けての準備に入っていきます。その際には、各部育成会や社会人指導者の方々とも相談をさせていただき、よりよい方向を模索していきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いいたします。